

＜ もくじ ＞	
1. 2014年度定時総会・第13回大会のお知らせ —出欠席の返信はお早めに！—	1
2. 「宇宙あさがお」がつかないだ福島県浪江町とのご縁	2
3. 研究会からのお知らせ	3
4. 研究会の報告	3～5
5. 福祉医療機構（WAMNET）メルマガ転送サービスについて	5

## 1. 2014年度定時総会・第13回大会のお知らせ

日時：2014年6月15日（日） 10:00～16:50

会場：お茶の水女子大学 本館3階306室

大会テーマ：「2020年 —これでいいのか、日本！」

ご存知のように、2020年、ふたたび東京にオリンピックがやってきます。経済が活性化し、東京が大改造され、老いも若きも元気を取り戻すことへの期待が高まっています。しかし、半世紀前と違って、少子高齢化、一人暮らしの増加、地域社会の崩壊はいつそう進むでしょう。こうした状況を踏まえて、シニア世代とヤング世代が徹底的に討論し、よりよい未来を拓く道を見出したいと思います。

### ◆シニア世代とヤング世代の徹底的討論を受けて、全員参加のワールドカフェを実施

今大会は特に会場の皆さんは聞き手ではなく、全員参加のワールドカフェを行ないますのでご期待下さい。

良いアイデアが浮かんだり、発見したりするのはカフェなどでお茶を飲んで何気ない会話をしている時、居酒屋でお酒を飲み交わしているときだったりします。そうした場所は、お互いにリラックスしてオープンな本音を語る事ができ、初めて会う方とも気軽に話せるので、ネットワークが自然に広がります。

ワールドカフェは、このようなカフェの会話を、日常の会話の中に意図的にデザインし、会話のあり方を変える方法として、世界中で活用が進んでいます。

今回、大会に出席されました皆さんをグループ分けして、大会テーマ、事前に行われるシニア世代とヤング世代の激論を受けて、カフェの気分でダイナミックで協働的な話し合いの場を作りますので、多くの会員の皆様のご出席を期待しています。

### ★出欠席の返信は早めをお願いします。

5月12日付メール便にて総会・大会のご案内一式を差し上げましたが、同封の返信用ハガキを5月28日（水）までの返送をお願いしています。是非お一人でも多くの方に出席いただきたく、

早めの返信をよろしくお願い致します。

## 2. 「宇宙あさがお」がつないだ福島県浪江町とのご縁

2013年度の大会「循環型生涯学習社会をめざして～学びを社会の力に～」のパネリスト（財）日本宇宙少年団つくばの石塚光政さんから頂いた50粒の「宇宙にいったアサガオの種の孫（第三世代）」の種は、3.11の震災・原発の影響で町外に避難を余儀なくされている福島県浪江町の復興を目指す「まちづくりNPO 新町なみえ」に贈られました。宇宙からシニア社会学会、学会から浪江に渡った種は、NPOの方々が大切に育てて下さり、11か所の仮設住宅に配られました。その後、大輪の花が故郷に戻れずにいる住民のみなさまの心を温かくしたこと、ひ孫となる種が採取されたことを後日談でうかがいました。ここまでは、以前のJAAS News（167号、169号）でお知らせした通りです。



本号では、この素敵なお縁の連鎖がさらに新たなご縁を結びつつあることをご報告させていただきます！宇宙あさがおの種と浪江についてのちょっと素敵なお縁のお話、これを石塚さんが、親となる種を宇宙から持ち帰ってきた宇宙飛行士 山崎直子さんと宇宙戦艦ヤマトの作者である松本零士さんにお伝え下さいました。今度は、感動されたお二人から、激励の気持ちをこめた色紙という形で、ご縁が戻ってきました。

せっかく頂いた色紙を浪江町にどうお渡しするか？この意見交換が行われている間に、連休中に



開催された町外コミュニティの具体化にむけた復興塾に袖井孝子会長と長田攻一理事が参加されることになりました。これはいい機会ということで、これまで大会や銀座サロン、研究会などでみなさまに募金を頂いた義援金と一緒に浪江に持参するという運びになりました。このたび無事に、「まちづくり NPO 新町なみえ」の神長倉さん（写真右）にお渡しすることができました。

2011年の震災から3年の月日が経ちますが、福島県浪江町の時間は止まったままです。戻ることが難しいという国からの判断が下さ

れたなかで、今、町外に新たなコミュニティを創るという動きが進んでいます。シニア社会学会では、継続して、故郷を失った住民のみなさんにどんなお手伝いができるのかを考えていきたいと思っています。小さな小さな応援ではありますが、アサガオの種もその一つといえます。種が結んだご縁、次にどんなご縁が生まれるか、浪江町がどんな復興を成し遂げるか、会員の皆様も注目して下さい。そして、一人でも多くの人にこの浪江の状況をお知らせください！関心をもち続ける、知ってもらおう、これも行動するシニア社会学会のミッションだと感じています。

## 3. 研究会からのお知らせ

### (1) 第14回「災害と地域社会」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：5月23日（金） 18:00～20:00
  - 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス33号館16階第10会議室
  - 3) 報告者：長田攻一氏（本研究会座長、早稲田大学名誉教授、当学会理事）
  - 4) テーマ：その後の浪江町、視察報告
  - 5) 参加費：500 円（学生は無料、ただし社会人入学者を除く）
- ※お問い合わせ、参加申込は事務局・福原（fukuhara@jaas.jp）迄お寄せ下さい。

## (2) 第10回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：6月20日（金） 16:30～19:30
  - 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室
  - 3) テーマ：安田和紘コーディネーターの発表と討議—「コミュニティ・デザインに至る道—  
『限界集落株式会社』黒野伸一著（小学館文庫）から学ぶ」
  - 4) 参加費：300円
- \*お問い合わせは、事務局・島村までお願い致します。

## (3) 第3回ガバナンス研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：6月22日（日） 18:00～20:00
- 2) 場 所：福祉デザイン研究所（武蔵野市境3-12-10、ソフィー武蔵野101号室）
- 3) 講 師：川村匡由シニア社会学会理事（武蔵野大学大学院教授）
- 4) テーマ：「社会福祉とガバナンス」
- 5) 参加費：700円（資料、ドリンク+茶葉付き。学生は300円）

## (4) 第17回「シニアのICT活用研究会」開催のお知らせ

6月の月曜日に開催の予定で調整を進めています。  
開催日、話題提起者が決定次第、シニア社会学会のホームページでご案内いたします。

- 1) 日 時：2014年6月の月曜日 17:00～19:00
- 2) 場 所：（公財）ダイヤ高齢社会研究財団 会議室  
新宿区新宿一丁目34番5号直田ビル3階
- 3) 話題提起者：未定
- 4) テーマ：未定
- 5) 参加費：500円

※参加のご連絡およびご質問については、澤岡 sawaoka@dia.or.jp（@は、半角にしてメール送信ください）までご連絡ください。

「第2回ガバナンス研究会」（5/11）、「第9回シニア社会のリテラシー研究会」（5/12）、「第78回社会保障研究会」（5/15）、「第16回シニアのICT活用研究会」（5/19）の各研究会は、終了しておりますのでご承知おきください。尚、「社会保障研究会」6月は休会です。皆さんにはシニア社会学会の定時総会・大会にご出席下さい。

一般社団法人シニア社会学会・事務局（月・水・金オープン）  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階  
電話&FAX：(03) 5778-4728  
eメール：[jaas@circus.ocn.ne.jp](mailto:jaas@circus.ocn.ne.jp) URL：<http://www.jaas.jp/>